

# 令和3年度 福岡県中学校 柔道大会 要項

主催 福岡県中学校体育連盟 福岡県教育委員会 福岡市教育委員会  
筑後地区市町村教育委員会  
主管 筑後地区中学校体育連盟  
後援 (公財)福岡県スポーツ協会 (公財)福岡市スポーツ協会 筑後地区各市町村体育協会  
福岡県柔道協会 西日本新聞社 九州産業大学

1. 大会名 第66回福岡県中学校柔道大会

2. 期 日 2. 期 日 令和3年7月27日(火)・7月28日(水)  
7月26日(月)＜前日練習日＞ 練習時間 15:00～17:00  
27日(火)＜男子・女子団体戦＞ 体重測定 15:00～17:00  
体重測定 8:00～8:40  
審判・監督会議 8:45～9:00  
開 会 式 9:10～  
競 技 開 始 9:20～  
(女子予選→女子決勝→男子予選→男子決勝)  
※表彰式  
※表彰式終了後1時間の練習時間を設ける。同時にこの時間帯で男女個人戦出場者の体重測定を行う。  
28日(水)＜男子・女子個人戦＞ 体重測定 8:00～8:20  
審判・監督会議 8:30～8:50  
開 始 式 9:00  
競 技 開 始 9:10  
(女子1回戦～決勝→男子1回戦～決勝)  
※表彰式・閉会式(女子の表彰は、試合後に行う)

3. 会 場 九州産業大学(大楠アリーナ)  
福岡市東区松香台2-3-1 ☎092-673-5550

4. 参加制限 地区代表のチームおよび個人とする。  
〔団体戦〕  
(1) 男子チームの編成は、監督(校長・教員・部活動指導員)1名、コーチ1名、選手7名以内とする。  
女子チームの編成は、監督(校長・教員・部活動指導員)1名、コーチ1名、選手4名以内とする。  
(2) 地区出場校数は、福岡、北九州、筑後、筑豊、筑前：各6 京築：2 計32校とする。  
〔個人戦〕  
(1) 男女共に体重別として、男子8階級、女子8階級にわける。地区別出場者数は、各階級とも、福岡、北九州、筑後、筑豊、筑前 各3名 京築1名 計16名とする。  
※階級〈男子〉50kg級、55kg級、60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、90kg超級  
〈女子〉40kg級、44kg級、48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、70kg超級

5. 競技方法 〔団体戦〕  
(1) 参加32チームを4チームずつ8組に分け、各組でリーグ戦を行い、各組の1位8チームによって決勝トーナメント戦を行う。  
(2) チーム間の勝敗は次のとおりとする。  
①勝者数の多い学校を勝ちとする。  
②①で同等の場合は、「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を勝ちとする。  
③②で同等の場合は、「技有」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
④③で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
⑤④で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を行い必ず勝敗を決する。代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。  
(3) リーグ戦の順位は次のとおりとする。  
①3勝、2勝1分、2勝1敗、1勝2分、1勝1敗1分、1勝2敗、3分、2分1敗、1分2敗、3敗の順とする。  
②①で同等の場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多い学校を上位とする。  
③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を上位とする。  
④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多い学校を上位とする。  
⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多い学校を上位とする。  
⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ない学校を上位とする。  
⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる敗者数の少ない学校を上位とする。  
⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ない学校を上位とする。  
⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ない学校を上位とする。

⑩⑨で同等の場合は、代表戦（1名）により順位決定戦を行う。

[個人戦]

- (1) トーナメント方式によって行う。
- (2) 得点差が無い場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。
- (3) 延長戦の勝敗は、技による得点がない場合、「指導」差が上回った時点で決する。

## 6. 競技規則

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定、「少年大会特別規定」及び本大会の申し合わせ事項による。  
※いわゆる「絞め落ち」となった選手は、その後の一連の試合に出場することはできない。
- (2) 勝敗の判定基準は、団体戦においては「一本」「技有」または「僅差（指導の差2以上）」とする。個人戦においても「一本」「技有」または「僅差」以上とする。
- (3) 代表戦の判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦で得点差が無い場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。延長戦での勝敗の決定方法は個人戦と同様とする
- (4) 優劣の成り立ちは以下のとおりとする。  
{「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」}
- (5) 試合時間は、個人戦、団体戦ともに3分間とし、延長戦は無制限とする。
- (6) 競技規則に問題が起こった場合は、専門委員会で協議する。
- (7) チーム編成（オーダー）は、体重順とし一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。  
また、選手6・7（選手の4）を入れる場合も同じ。（体重が同じ時は新たに入るものが先鋒に近い方とする）
  - ①試合は、選手5名（女子3名）の対抗戦とする。
  - ②オーダーの変更は認めない。
  - ③一度退いた選手の再出場は認めない。
  - ④すでに申込みをしている選手が事故のため変更するときは、大会開始前までに、これを認める。（変更届を学校長名（職印）で提出すること。）  
※変更の手続きとして、すでに登録してある選手6・7（選手4）からの補充を優先に行い、新たに補充する選手が、選手6・7（選手4）に再登録をする。但し、最初から選手6・7（選手4）の登録をしていない場合は、その限りではない。
  - ⑤欠員が生じた場合は、先鋒の方から空きとする。
- (8) 柔道衣の色は白色とし、帯は黒帯のみとし、女子の白線入りの帯は認めない。
- (9) 柔道着にゼッケンを着用して試合をする。（学校名・名字入り）
  - ①布地は白色とし、サイズは横30～35cm、縦25～30cmとする。
  - ②名字（姓）は上側2/3、学校名は下側1/3とする。
  - ③書体は太字ゴシック体とする（明朝または楷書でもよい。）
  - ④文字色は、男子が黒色、女子は濃い赤色とする。
  - ⑤襟から5cm～10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
- (10) 女子は、上衣の下に白色または白に近い色の半袖で無地のTシャツまたは半袖のレオタードを着用すること。
- (11) 団体戦・個人戦出場選手は、指定された期日・時間帯に体重測定を必ず行うこと。  
また、計測を受けなかったチーム・選手は、出場を辞退したものとする。
- (12) 柔道衣コントロールは、従来通りの方法で実施する。

## 7. 外部指導者（コーチ）のベンチ入りについて

- (1) 令和3年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により手続き・登録が完了している者
- (2) コーチのベンチ入りは男女問わず1校1名とし、ベンチ入り希望者は大会出場申込用紙に氏名を明記の上、学校1名のみ申請を行う。また、大会当日は本人に限る。
- (3) 大会本部発行のIDカードは、大会当日に受取り、大会中は必ず携帯すること。
- (4) 服装は、審判員に準じた服装とし（服装規定に準じない場合は、ベンチ入りを認めない場合がある）、マナーを守って指導にあたる。

## 8. 参加資格 県総体開催基準および「特別規定」による。

## 9. 参加料 参加選手一人につき1,500円とする。（大会当日の学校受付時に徴収する。）

## 10. 組合せ <平成12年度より要項記載なし> 但し、各地区の予選会が全て終了後、団体戦のみ各地区の専門委員より公表を行う。

## 11. 前日練習 会場：九州産業大学（大楠アリーナ）福岡市東区松香台2-3-1 ☎092-673-5550 … 大会要覧参照

## 12. その他

- (1) 本大会の団体戦優勝校・個人戦各階級1位の者は、全国大会への参加義務を負う。
- (2) 本大会への団体戦上位2校・個人戦各階級上位2名は、九州大会への参加義務を負う。
- (3) 福岡県中学校体育連盟遵守事項を厳守のこと。
- (4) 観客の人数制限を行う。（団体戦は、男子出場校14名以内、女子出場校8名以内、個人戦は、選手1名に対して2名以内とする・・・事前に名簿提出をする）  
コロナ感染症対策の関係で、変更（無観客等）になる場合がある。